



感染防止への意識を高く

◀▲会場はより広い総合市民センター体育館へ変更。座席の間隔を開け、集合写真撮影時も距離を保つ。新成人はマスク着用・手指消毒はもちろん、入場にはスマートフォンに新型コロナアプリやシステムを取得。式典後には座席を消毒するなど、感染防止対策を徹底。

自分たちの成人式は自分たちの手で

▼▶会場変更に伴い、今年は新成人がシートを敷いたり、メジャーを使って等間隔にイスを並べたりしながら会場を設営。式典では運営委員が司会進行や二十歳の決意を表明。



令和3年西脇市成人式

大人への、第一歩。

令和3年西脇市成人式を開催し、429人が新たに大人の仲間入りをしました。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、今年の成人式は中学校区別に2回開催。さまざまな感染防止対策を施して開く中、新成人も感染防止のために写真を撮る直前にマスクを外したり同窓会を自粛したりするなど、大人になったことを自覚し、責任ある行動を意識していました。

◆問合せ 青少年センター (☎22-4000)

式の様子を動画で公開



地域のために貢献を

▼子どもたちを楽しんでもらおうと、運営委員が茜が丘複合施設みらいえにクリスマスツリーを設置。また、コロナ禍で奮闘する医療従事者を慰労し、患者さんの早期回復を願って西脇病院へ花の寄せ植えを寄贈。作業には「しばざくらフルール」の皆さんの協力も。



新成人が生まれた 20年前のまちの出来事 平成12年度

- ・芳田バイパス開通 (岡崎町～落方町)
- ・茜が丘まちびらき
- ・茜が丘グラウンド完成
- ・比延小学校新校舎完工式
- ・荘厳寺多宝塔が県重要文化財に指定

衣笠 愛真

令和3年西脇市成人式運営委員長

令和3年1月10日

新型コロナウイルスが流行している中、成人式を開催するにあたり、携わってくださった皆さまに感謝申し上げます。
私たちの学年は幼い頃から手のかかる学年だといわれてきましたが、たくさんの愛情を注ぎ、育ててくれた家族や先生方、温かく見守ってくださった地域の皆さまのおかげで、無事にきょうの日を迎えることができました。
大学や専門学校で勉学に励む者、すでに就職し社会に貢献している者、それぞれが自分の夢に向かい頑張っています。そして、二十歳という大きな節目を迎え、きょうの喜びを心に刻み、社会に役立つ人となって西脇市に恩返しができるよう、頑張っていきます。
(抜粋)